

現況：平成30年度決算状況

【収益】

入院は、入院延患者数が127,266人となり、対前年度比3,027人減少、病床利用率は92.2%となり、対前年度比2.2ポイント減少したため、入院患者1人1日当りの診療単価が84,209円と前年度より増加したものの、入院収益は10,718百万円で対前年度比171百万円減となった。

外来は、外来患者数204,167人となり、対前年度比5,366人増加、外来患者1人1日当りの診療単価は13,952円と前年度とほぼ横ばいで、外来収益は2,849百万円で対前年度比71百万円増となった。

運営費負担金・交付金は、ふるさと納税分の繰入が増となったことなどにより1,295百万円となり、対前年度比375百万円増となった。

過年度において、市繰入金・救命負担金・補助金を財源として設備投資した固定資産について、耐用期間が終了したことに伴い、資産見返債務戻入が対前年度比96百万円減となった。

受託収入は、治験収入のみとなっている。

救命負担金収入は対前年度比14百万円減の666百万円となった。

【費用】

給与費は、職員給与のカットの戻しなどにより、対前年度比289百万円増の8,337百万円を計上した。

材料費は、稼働減に伴う医療材料費の減などにより、対前年度比165百万円減の3,802百万円を計上した。

減価償却費は、対前年度比307百万円減の748百万円を計上した。

受託事業費は、治験支出のみとなっている。

臨時損失のうち52百万円は、労働基準監督署の勧告に伴う給与額となっている。

【損益】

経常利益は329百万円、当期純利益は225百万円の黒字決算となった。

収支計画 (百万円)			資金計画 (百万円)		
区 分	H29 決算額	H30 決算額	区 分	H29 決算額	H30 決算額
収益の部	16,288	16,531	資金収入	19,481	19,327
営 業 収 益	16,069	16,264	業務活動による収入	16,007	16,442
医業収益	13,921	13,832	診療業務による収入	13,834	14,038
運営費負担金・交付金収益	858	1,221	運営費負担金・交付金による収入	1,048	1,295
補助金等収益	103	112	救命負担金による収入	706	707
資産見返補助金等戻入	119	100	補助金等収入	110	120
資産見返寄附金戻入	223	145	その他の業務活動による収入	307	282
受託収入	82	98	投資活動による収入	156	324
分担金収入	79	84	運営費負担金による収入	1	1
その他営業収益	5	5	その他の投資活動による収入	156	323
救命負担金収入	680	666	財務活動による収入	2,991	1,757
営 業 外 収 益	191	225	長期借入による収入	2,991	757
運営費負担金収益	61	74	その他の財務活動による収入	0	1,000
その他営業外雑収益	130	151	前年度からの繰越金	327	805
臨 時 利 益	28	41	資金支出	18,676	18,676
費用の部	16,487	16,306	業務活動による支出	14,489	15,421
営 業 費 用	15,396	15,253	給与費支出	7,731	8,277
医業費用	14,745	14,620	材料費支出	3,897	3,903
給与費	7,796	8,039	その他の業務活動による支出	3,221	3,241
材料費	3,966	3,802	投資活動による支出	2,619	1,160
経費	1,914	1,997	有形固定資産の取得による支出	2,606	1,160
減価償却費	1,029	744	その他の投資活動による支出	13	0
研究研修費	40	38	財務活動による支出	1,207	2,094
受託事業費	70	75	長期借入の返済による支出	216	180
一般管理費	581	559	移行前地方債償還債務の償還による支出	876	899
営 業 外 費 用	843	908	その他の財務活動による支出	115	1,015
臨 時 損 失	247	145	次年度への繰越金	805	652
純 損 益	▲198	225			
総 損 益	▲198	225			